レクトラとPolipolが皮革加工の未来のためにパートナーシップを締結

ヨーロッパの張り家具市場のリーダーであり、革新的な企業であるPolipolが、皮革生産プロセスの完全自動化と最適化に向けて「欠かせないパートナー」であるレクトラと共に前進。

お客様の課題

家具市場はカスタマイズ家具やオーダーメイド家具に徐々に移行しており、商品構成は非常に複雑になっています。ポリポルの課題は、価格競争力のある家具を引き続き着実に製造・出荷しながらも、このような複雑な家具市場の消費者の要求に対応することでした。

レクトラのノウハウ

レクトラはポリポルのプロジェクトで、幅広いノウハウを提供しました。VersalisFurnitureおよびオフラインネスティングにより、傷の識別とネスティング作業を裁断工程から分離しました。皮革の受け入れ時に皮革の品質とサプライヤーの評価を行うことで、柔軟性、歩留まりの改善、無駄の削減につながり、製造時間を短縮し、効率を最大化することができます。

Polipolの目標

1990年に小さな会社からスタートしたPolipol（ポリポル）は、オーナー兼CEOのゲルド・J・ヘマーリング氏の起業時の理念である「ビジョンを持った発展」、「個性の中に完璧さを追求」、「革新的な製品」、「消費者に対する強い思い」、「高い柔軟性」という考えを見失ったことはありません。ポリポルの目標は常に、独自のデザインで、創造性にあふれ、隅々のディテールにまでこだわった家具を幅広く提供することです。このような複雑さに取り組む時、将来に向けての明白な課題は、消費者や市場の要求の高まりや変化に効率的に対応しながら、高い基準を維持することです。このビジョンを実現するために、専門知識と技術要件を考えると、レクトラと長期パートナーシップを締結することは当然の選択でした。

レクトラのソリューション

VERSALIS Furniture

革新的なレクトラとの**パートナーシップ**

ポリポルとレクトラとのパートナーシップにおける作業の初期段階で、先駆的かつ革新的なプロジェクトが必要であることが分かりました。しかし、ポリポルとレクトラは、技術的リーダーシップ、革新への熱意、業界の高度な専門知識、コラボレーションに対する新しいアプローチなど、市場に対して同じビジョンを持ち合わせていました。このプロジェクトの大きさも難しい課題でした。レクトラは最先端のテクノロジーを提供するだけでなく、非常に幅広く、様々なプロセス全体に対して、完璧にプロジェクトを実行しなければならなかったからです。

何度もミーティングを重ねた後、ポリポルの張り家具の専門家とレクトラのコンサルタントで一つのチームを作りました。相互の問題を洗い出し、結果に基づいたアプローチを行えるという点で、レクトラは他社より優れていました。ポリポルとのパートナー形式でのコラボレーションに伴い、両社が共に目指した目標は、上流から下流のプロセスに至るまで、プロセス全体を調和させ、最適化することでした。

複数段階の**改善プロセス**

レクトラの最も大きな貢献は、ポーランドのポリポル皮革技術センターの新規創設・組織作りに携わったことでした。このセンターには最新のVersalis裁断機が8台、デジタル化ステーションが14台あり、張り家具の生産に関しては、イノベーションの最先端です。昼夜を問わず作業を行い、複数段階の改善プロセスを実施した結果、効率が高まり、皮革フォーマットの質が向上しました。これは結果として、皮革の価格急騰に直面する状況の中、大幅なコスト削減につながりました。

また、ネスティング工程をオフラインに移行したことも大きなメリットがありました。現在、皮革の傷識別および裁断工程から複数皮革のネスティング工程を分離したことで、オペレーターが平行して同時に処理を行うことが可能になり、時間と皮革消費量の大幅な節約につながっています。また、作業工程および計画の構成を最適化・調整するために、最適な計画のスケジュールを事前にITシステムの中に入れ込んでおきました。

皮革の傷を識別することで、データを全く違うレベルで体系的に管理することが可能になります。詳細な分析を実施することは、サプライヤーとの仕事の関係性をより良いものにするだけでなく、生産工程の分析的アプローチの重要な基礎としても役立ちます。KPIの数値化や統計評価を行うと、効率と生産停止回数の両面に大幅な改善が見られました。現在、一枚一枚の皮革の品質やサプライヤーのレベルが生産と裁断工程の初期段階で評価できるようになり、潜在的なあらゆる問題を予測し解決できるようになりました。

商品構成が複雑になり変化する中、それらに対応するために柔軟な生産プロセスとデータモデルを保つことは不可欠です。消費者はこれまで以上に短納期かつ相応の品質を求めており、対応力とスピードを維持することが非常に重要になっています。

ポリポルとレクトラ – **パートナーシップの成功**

ポリポルとレクトラは同じビジョンを共有し、両社による長期的なコラボレーションが大きな成功につながりました。そしてPolipolは革新的なプロセスと未来のテクノロジーのシナジーを生む最先端の皮革技術センターを設立しました。

リーン生産方式に関するミーティングを重ね、このグローバルなプロジェクトが始まりました。協力パートナーシップを締結後、具体的なトピックについてのミーティングを数多く実施しました。内容はネスティング、IT統合、生産プロセス、生産前/生産後の活動など、皮革の受入から最終アセンブリまでの全工程に渡っていました。第2段階は、計画を実行に移し、ポリポルのITおよびプロセス全体に組み込むことでした。最終段階のプロセスと重要な数値の改善は現在進行中です。

プロジェクト成功の重要な要素の一つは、ポリポルとレクトラのコンサルタントが成功に向けて一丸となったことでした。両社の協力関係は導入段階において非常に大きな強みになりました。

> *「レクトラとポリポルは同じ方向性をもっています。両社ともが明日、そして未来を見据えています」*
>
> **ゲルド・J・ヘマーリング**
> ポリポル　オーナー兼CEO

ポリポルについて

*ポリポルは1990年にドイツのリューベックで設立されました。オーナー企業である同社は2010年にドイツのディーペナウに拠点を移し、以来同地でビジネスを続けています。ポリポルグループの売上高は約4億ユーロで、張り家具におけるヨーロッパ市場のリーダー企業です。ポリポルグループは機能的な張り家具のスペシャリストで、ヨーロッパの7つの拠点に5000名以上の従業員をかかえています。詳細については、***www.polipol.de/en***のサイトをご覧ください。*

The Hive
@LectraOfficial
LectraFurniture

® Versalisは Lectra の登録商標です。

レクトラについて
レクトラはファッション・アパレル、自動車内装、家具などの業界に革新をもたらす先進的な企業に向けて、業界のデジタル化をサポートする優れたテクノロジーを提供しています。レクトラのサービスはブランド、そして製造業のお客様のデザインから生産までをカバーし、信頼と安心をお届けします。レクトラは家具業界をサポートするため、張り家具設計用のCADソフトウェア、裁断ソリューション、およびコンサルティングサービスを提供しています。1973年に設立されたレクトラは、現在、世界に32の支社を設け、100か国以上のお客様にサービスを提供しています。2018年のレクトラの従業員数は1700名以上、売り上げは3億3300万USドルでした。レクトラはユーロネクスト(LSS)に上場しています。